

第6回 6月2日の講義内容

- § 3-2. 調査票の作成
 - 作成のポイント
 - 作成の手順
 - 調査票の構成(1) 表紙・前文
 - 調査票の構成(2) 本体
 - 質問形式
 - 言い回し/ワーディング
 - プリテスト
 - 修正

6/2/04

1

作成のポイント

- 定型化
 - ストーリー性
- ↓
- 質問解釈の一意性
 - ハンドリングの容易さ
 - 答えやすさ

6/2/04

2

作成の手順

- 問題の図式化
- ↓
- 調査項目の決定
- ↓
- 質問の体系化(デザイン)
 - 漏斗型 絞込み
 - 逆漏斗型 派生的

6/2/04

3

調査票の構成(1) 表紙・前文

- 調査目的の明記
 - 何故調査を行うのか、その結果を何に使うのか。
- 調査主体の明記
 - 責任の主体の明確化

↓

- 調査対象者との関係構築



6/2/04 4

調査票の構成(2) 本文(1)

- フェイスシート
 - 被調査者の属性に関する質問
 - 属性チェック
- スクリーニング質問
 - 論理的整合性を保つための質問



6/2/04 5

調査票の構成(2) 本文(2)

- 質問形式
 - A. 単一選択
 - 「もっとも当てはまるものを一つ選んでください」
 - B. 複数選択
 - 「当てはまるものをいくつでも(x個)選んでください」
 - C. 評価尺度
 - 点数回答(y点満点で)、5点(7点)評点から選択など
 - D. 自由回答
 - (注)定型化しづらい



6/2/04 6

言い回し/ワーディング

- ワーディング Wording
 - a. あいまい性の排除 定義を明確に
 - 「所得」: 税込み収入?、手取り収入?
 - b. 個人的質問(personal question)と一般的質問(impersonal question)の混同を回避
 - 総論賛成、でも自分に関わるときには反対ということはよくある
 - c. ステレオタイプ化した言葉、表現に注意
 - 無意識に意見を誘導してしまう可能性

6/2/04

7

言い回し/ワーディング(続)

- d. ダブルバレル質問(double-barreled question)
 - 2つ以上の事柄をまとめると答えられない
 - 「栄養ドリンクやスポーツ飲料を人前で飲むことに抵抗がありますか?」
 - 「たばこは健康に悪いので、公衆の場所では禁煙にすべきだ」
- e. 誘導的質問、キャリアオーバーの回避
 - 立場の微妙な問題は、聞き方によって結果が変わる
 - 直前の質問の影響は無視できない
- f. 負担の軽減
 - 分量だけでなく、質問文が悪いとそれだけで負担

6/2/04

8

プリテスト と 修正

- プリテスト pre-test
 - 質問票の完成度の確認が目的
 - 協力を得やすい集団を調査
- 予備調査 pilot-survey
 - 文字通りトリアル
- プリテスト等で気づいた問題点を修正し、再度調整

6/2/04

9
